

52. 精神しょう害者の社会参加

グループ名 NPO 法人兵庫県若者らの自立を考える連絡会

代表者 阪本光夫

① 活動の目的

精神障がい者の社会参加

② 活動概要

ひきこもっていた精神障がいのある若者達を、
社会復帰をさせる手助けをしました。

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支 出	ガソリン代	100,000円
		円
		円
	合 計	100,000円

ほぼ毎日畑に行くことができ、それに若者たちも参加するようになりました。

ありがとうございました。

4月 ひまわりサロンのすぐ近くの、三石神社で若者たちと花見をしました。 卒業生2名参加



5月 いつも園児の給食の材料を買っていただいている、保育園のいちご狩りを行いました、若者たちが大切に育てたいちごを園児が美味しい美味しいと言いながらお口いっぱいにしていました。園児41人保母さん5人



6月 ジャガイモの収穫祭、若者たちと支援者の方々とで収穫ジャガイモ800キロを収穫しました



7月 姫路市農政課のイベントに参加、各月の金曜日 JR 姫路駅地下通路で姫路マルシェを開始、運営費のため支援者とも参加



8月 この月より就労支援継続 B 型事業所を開設 障害を持っている若者たちだけで開始7名、手帳を習得できない若者たちはボランティアで参加、毎日非常に暑い日が続きますが全員根を上げずに頑張りました。



9月 若者たちのまかない料理開始、若者たちの親御さんが年が行っているのので、親亡き後を考えて支援者の人たちと料理教室を開き、指導しています



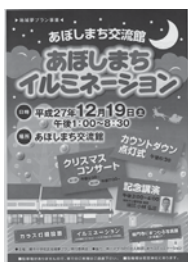
10月 家族会の座談会を行いました。



1 1月 新舞子海岸に行き潮干狩り（マテ貝取り、）ガラモ取りを行いました。



1、12月 若者たちと食事会を行いました。 8月から休むことなく毎日参加できるようになりご苦労さん会
今までお金を渡せなかった若者達に、就労賃が渡せるようになりました。地元の明かりイベントのイルミネーション祭りにも参加、地元の支援者の人たちにも少しずつですが理解を深めていただいています。



2、1月 毎日ひまわり畑に行くことになり近くの農家さんたちにも理解をしていただけるようになりました。
保全の田を含めると現在は1.2ヘクタールを管理しています



3、2月 地元の牡蠣祭りに、自治会のメンバーとして参加できました
地元の人達に、理解者が増えてきました。



CDの中の写真はそれぞれの行事の様子です。

よろしくお願ひします。